

今月の紙面

- 2面 学内ニュース
- 3面 ノート屋舞台裏
- 4・5面 クラブ・サークル紹介
- 6面 新入生に薦めるこの一冊
- 7面 フィールドワークのすすめ 教授の背中
- 8・9面 アンケートステーション
- 10面 OBインタビュー 村西利恵さん



■発行■
 関西学院大学新聞総部
 西宮市上ヶ原1番町1-155
 関西学院大学新学生会館3F
 電話(0798)51-1181 662-0891
 三田支局
 三田市学園二丁目1番地
 ☎669-1337

扉の一言

腹が減ってしまった
 星野 富弘

2005年4月2日 第759号



新入生のみなさん、御入学 おめでとうございます。
 いよいよ大学生活のはじまりです。
 勉強もクラブも恋愛も100倍楽しい
 青春が君を待っている!!

新聞総部一同

K.G. PEOPLE K.G. PEOPLE
 三倉 茉奈・佳奈さん (社2)



- マナカナ公式HPアドレス <http://www.manakana.jp>
- 東宝ミュージカル「ちぎれた雲はどこへ行く」全国で公演予定
 7/23~30 東京芸術劇場 8/10・11 名古屋 名鉄劇場
 8/13~16 大阪 NHKホールにて
- MBS「みんなの甲子園」
 去年に引き続きセンバツのメインキャスターを務める。
 3/23~ 大会終了まで

楽しいから頑張れる

新入生にメッセージ

「とにかく大学が楽しい!」。国公立では思うような学部が見つからなかった。そこで私立を調べるうちに、「関学がいいなあ」と思った。入学を決めたのは夏のオープンキャンパスだったのだとか。

「入学して思うような学部が...」と決まらなかった。そこで私立を調べるうちに、「関学がいいなあ」と思った。入学を決めたのは夏のオープンキャンパスだったのだとか。

「授業が好きやね。ゼミや語学や授業ごとに新しい友達がいっぱい増えていって、それが楽しいですね。好きな授業はバドミントンとキリスト教。キリスト教は「初めは難しいからあんまりか」と面白かったです!」と、どの講義にも積極的に参加している様子。また、テスト期間に図書館で遅くまで残り、友達と勉強するのが楽しいのだとか。関学での友人付き合いは、原動力にも、学業にも力になっている。

「何にでも楽しもうって気持ちがあるから毎日充実して、毎日頑張ってます。仕事がない時は絶対授業に出て、友達もいっぱい作ってサークルにも入ってますね。新入生も、何事にも一生懸命取り組んで、「ああ、関学来て良かったなあ」と卒業してくれたりいいよね」

「何にでも楽しもうって気持ちがあるから毎日充実して、毎日頑張ってます。仕事がない時は絶対授業に出て、友達もいっぱい作ってサークルにも入ってますね。新入生も、何事にも一生懸命取り組んで、「ああ、関学来て良かったなあ」と卒業してくれたりいいよね」

「何にでも楽しもうって気持ちがあるから毎日充実して、毎日頑張ってます。仕事がない時は絶対授業に出て、友達もいっぱい作ってサークルにも入ってますね。新入生も、何事にも一生懸命取り組んで、「ああ、関学来て良かったなあ」と卒業してくれたりいいよね」

第4代院長のC.J.L.ベイツ宣教師は創始者ランバース氏の精神を「Mastery for Service」という言葉に示した。これは「奉仕のための鍛錬」と訳し、ベイツ院長は自己修養と奉仕の両方を実現することが、真の人間の生き方であると説いた。この言葉は現在も本学のスクールモットーとして親しまれている。学生生活を送る者として春はスタートの季節である。新たなスタートを切るにあたり、スクールモットーの意味を自分自身に問うてみてはどうだろうか。昨年を振り返ると、台風や地震といった天災の多い年であった。それに比例して、ボランティア活動や支援金の話題が新聞・テレビなどに取り上げられることが多かった。ボランティア活動への関心も高まったであろう。しかし、支援物資として届けられた食糧が被災者に届かず、役所で腐ってしまうなど、知識・調整手段がないために折角の支援も無駄になってしまっているという指摘もあった。天災という自然の猛威を目の当たりにし、人々が相互補助の重要性を再認識させられ、どのようにすれば効果的な支援ができるかが問題になっている。効果的支援のためには、普段、社会の中で自分はどういう役割を担っているのか。そして、その役割で得た知識・技術を被災者の人々に対してどのように役立てるのか、という日常の意識が重要である。ボランティア活動に限らず、社会に貢献したいと思う時、初めに自分の役割を見極め、その役割を果たせるように日頃の鍛錬を積み重ねる。その鍛錬の成果を社会への奉仕として実行する。この「Mastery for Service」が「Mastery for Service」ではないか。

被災地で復興制度を考える

第1回被災地交流集会 at K.G.

2月12日、関西学院会館にて、「被災地の協働で復興制度を考える」第1回被災地交流集会 at K.G. が開催された。主催は2005年1月17日に設立された関西学院大学災害復興制度研究所と被災地NGO協働センター、NPO法人都市生活コミュニティセンターである。研究所は災害復興を専門とする国内初の社会科学系研究機関である。

この会議では、雲仙普賢岳噴火災害から新潟中越地震までの被災地の人々が集まり、現状報告や、日本の復興制度についての意見を交わし、今後の施策や被災地への支援について議論が交わされた。さらに、被災地間のネットワークを構築しようという狙いもある。参加者の中には、新潟中越地震で被害を受けた山古志村の長島忠美村長や、火山

噴火で被害を受けた三宅島の島民宮下加奈さんと村上康さんが集まった。被災者以外にも、国土交通省の渋谷和久さんや、研究者として関学の高坂健次社会学部教授、新潟に拠点を置くNPO団体の矢野正広さんなどが名を連ねた。

会議の中では被災者達から、現行法が設ける収入制限によって、甚大な被害を受けているにも関わらず、十分な支援を受けることができないことや、行政の支援策が現物での支給に偏りすぎている、と指摘する声が上がった。三宅島の宮下さんは「全島民が被災地を離れて生活する中で、健康、生活の面で多大なストレスを感じている」と訴えた。

また、被災地でのコミュニティの重要性が説かれ、地

域の連帯を強めることで孤立感に陥ることを回避することができるといった意見もあつた。関学の高坂教授は、「地方自治組織の再建」が必要であると述べた。京都大学の矢野正広社会学部教授は「被災者から被災者へのつながりを持つことの重要性を主張した。その他にも、復興基金を募り、災害が起こった時に被災地に送る、など具体的な政策も話し合われた。

この会議は今までほとんど行われてこなかった被災地間の話し合いがもたらされたという点で非常に意義深いものになったろう。関西学院大学災害復興制度研究所では、今後復興基本法案の発表等を目標として研究を進めていくという。

我々は後日、災害復興制度

東京オフィス 開室時間拡大

学生の就職活動支援のため

2003年10月に東京丸の内開設された「関西学院東京オフィス」の主要機能は、首都圏の就職活動支援のため、4月28日まで開室時間を午前7時30分～午後6時に拡大している。5月2日以降は、通常開室時間（午前10時～午後6時）に戻る。土・

日・祝日と学院の定める休日は閉室している。

学生が首都圏で就職活動をする場合、移動は夜行バスを利用することが多い。そのため東京到着は午前7時前後となり、企業訪問までに空き時間ができてしまう。開室時間を早めることで、学生はインターネットを利用しての情報収集や電子メールのチェックなどに、時間を有効に使えるようになる。またコピー機やコインロッカーなども利用できるため、上京して就職活動をする学生にとって訪れやすくなっている。

同オフィスの主な機能は、首都圏活動における拠点としての学術・研究の両面での情報発信。また、関学の知名度を全国レベルに引き上げるための広報活動も展開している。首都圏での就職活動のサ

ポータルとしては、設置されているパソコンの使用や企業訪問・面接の際の着替え、荷物預けることができるようになっている。

もちろん、卒業生にとっても同オフィスの役割は大きい。同オフィス向け公開講座「丸の内講座」をはじめ、「新月塾」「三日月塾」といった卒業生対象の講座が開かれており、卒業後のキャリアアップにつながる。また、同窓会機能もより強化されているようだ。

東京での関学の拠点として開設された東京オフィス。場所はJR東京駅から徒歩8分、地下鉄大手町駅からは徒歩2分と抜群の立地。就職などで上京する際には、活用してみてもどうか。

（東京オフィス問い合わせ）03-5222-5678

研究所所長の宮原浩二郎教授に、災害復興制度研究所について聞くことができた。

「災害復興制度研究所では「人間復興」をキーワードに研究を進めていくということですが、「人間復興」とは具体的にどういうことを目指すのですか？」

「道路や橋や建築物などではなく、個人や共同体の暮らし、生活や心の状態など、全体が災害を乗り越えることを目指します。社会福祉学、心理学、経済学、政治学、歴史学など人文科学、社会科学の総合的な研究を進めます。そして研究の成果が人に響くような、心に触れる研究を目指していきます。」

2月12日に行われた被災地交流集会では三宅島や山古志村といった被災地の方々が集まりましたが、こういった試みは今後も続けていくのでしょうか。

「これだけの人達が一同に集まることは出来たのは、奇跡的だと思います。こういった会議を開く事はなかなか難しいが、被災地の人々の間でメーリングリストを作るなどして今後も意見交換の場を設けていきます。現在は各地の被災者のネットワークが少なくないこと、ネットワークを築いていくことが大切です。2、3年後にも一度、全国的な集会を開きたいと思っています。」

「昨年12月にスマトラ沖の地震が起きたが、海外の被災地と何らかの連携を図ることは考えられていますか？」

「まず、1年は国内の被災地の調査・研究に集中します。2、3年後には海外も視野に入れます。」

「NGOやNPOといった人たちとの連携はどのように進めようか。」

「重要なことは人の交流と情報交換です。私達の研究会が報交換の場を設けていくこと、一緒に参加し、一緒に活動する、一緒に励む、一緒に進んでいくこと、これが大切です。被災地へは、志の高いNPOやNGOの人たちの弾力的で、きめ細かいサービスがとて重要になっていきます。」

「日本では自力復興が基本だということですが、災害を被った地域が自助努力で復興を進めていくのは大変な困難が付きまといます。国の体質を変えるにはどういった方策があるのでしょうか。」

「日本にはいろいろな制度がありますが、未だに自力救済が大原則です。「助け合い」の理念をいかに法律に埋め込んでいくかが鍵になります。全て国がやればよいというのではなく、被災した人達の自立をお互いに励ますような仕組みが必要だと思います。「復興基本法」によって国の体質を変えていくのです。」

「学生の中にはボランティアなどを通して社会貢献をしたと考える学生も多いと思いますが、そういった学生にアドバイスがあればお願いします。」

「関西は阪神・淡路大震災の打撃を受けた大学なので、災害に対する意識の高い学生が多いですね。すぐに被災地へ駆けつけるなど、時間のある学生ならではの活動をやっていくと思います。同時に「復興」研究にも関心を持って勉強して欲しい。研究所では講演会なども企画していますから、ぜひ足を運んでほしいですね。」

「登録の受付については、通年登録と半期登録の前期分はすでに締め切られたが、後期分については、9月1日から9月17日に受付をしている。利用登録料として半期は3000円、通年は6000円が必要である。利用内容は、図書の貸出をはじめ、図書・資料の複写や利用相談といったもの。ただし、学生への配慮から、定期試験期には入館や貸出しができない。」

「この図書館一般公開については、図書館利用サービス課の市河原雅子さんと羽原三奈さんに話を聞いた。羽原さんは、「社会が少子化などの影響で変わっていく中で、大学として何が出来るかという事を考えた。公共図書館にはない学術専門書や資料などを生涯学習に活かしてもらえれば」と語る。実際に、昨年度の申し込み者は、働き盛りの30歳代が3割ほどで、定年退職した60歳代が2割ほどというように、幅広い年代の市民が利用している。さらに、「一般公開利用者は、なんと多くは」

「誰でも何もかもが嫌になり、閉じこもってしまいたくなる時がある。鬱々として、やる気がおきず、誰にも会いたくなくなってしまう。そんなとき、窓外を眺めると、誰かから出てくるように感じる。そんなとき、なにもしたくない、誰とも会いたくない、しゃべりたくもない、野に咲く花のように静かに一人でいたい、詩はこのように詠っている。これはいま流行の(?)ひきこもり」

「腹が減ってしまった」

星野富弘

「誰でも何もかもが嫌になり、閉じこもってしまいたくなる時がある。鬱々として、やる気がおきず、誰にも会いたくなくなってしまう。そんなとき、窓外を眺めると、誰かから出てくるように感じる。そんなとき、なにもしたくない、誰とも会いたくない、しゃべりたくもない、野に咲く花のように静かに一人でいたい、詩はこのように詠っている。これはいま流行の(?)ひきこもり」

「人間は生きていくためには食事をしなければならぬ。言うまでもない、当たり前のことだが、それだけに重要なことである。極端な話、詩のように静かに一人でいたいのなら、どこかの山奥や孤島にひそまなければならない。し

「腹が減ってしまった」

星野富弘

「誰でも何もかもが嫌になり、閉じこもってしまいたくなる時がある。鬱々として、やる気がおきず、誰にも会いたくなくなってしまう。そんなとき、窓外を眺めると、誰かから出てくるように感じる。そんなとき、なにもしたくない、誰とも会いたくない、しゃべりたくもない、野に咲く花のように静かに一人でいたい、詩はこのように詠っている。これはいま流行の(?)ひきこもり」

「腹が減ってしまった」

星野富弘

「誰でも何もかもが嫌になり、閉じこもってしまいたくなる時がある。鬱々として、やる気がおきず、誰にも会いたくなくなってしまう。そんなとき、窓外を眺めると、誰かから出てくるように感じる。そんなとき、なにもしたくない、誰とも会いたくない、しゃべりたくもない、野に咲く花のように静かに一人でいたい、詩はこのように詠っている。これはいま流行の(?)ひきこもり」

2005年度の 大学図書館 一般公開 始まる

関西学院大学図書館では、今年も図書館一般公開を行なう。この制度は、1998年から実施されたもので、地域に図書や資料を開放してきた。毎年、平均2300人程度の利用者がいるという。利用期間は通年登録が4月から翌年3月まで、半期登録が前期（4月から9月）、後期（10月から翌年3月）となっている。

登録の受付については、通年登録と半期登録の前期分はすでに締め切られたが、後期分については、9月1日から9月17日に受付をしている。利用登録料として半期は3000円、通年は6000円が必要である。利用内容は、図書の貸出をはじめ、図書・資料の複写や利用相談といったもの。ただし、学生への配慮から、定期試験期には入館や貸出しができない。

この図書館一般公開については、図書館利用サービス課の市河原雅子さんと羽原三奈さんに話を聞いた。羽原さんは、「社会が少子化などの影響で変わっていく中で、大学として何が出来るかという事を考えた。公共図書館にはない学術専門書や資料などを生涯学習に活かしてもらえれば」と語る。実際に、昨年度の申し込み者は、働き盛りの30歳代が3割ほどで、定年退職した60歳代が2割ほどというように、幅広い年代の市民が利用している。さらに、「一般公開利用者は、なんと多くは」

◆西宮上ヶ原キャンパス大学図書館

	実施日	実施時間	集合場所	内容
オンライン目録検索講習会	6月6日(月)～6月10日(金)	① 9:30～10:20 ② 13:30～14:20 ①②共に同内容	大学図書館 2F グループ閲覧室 2-2	図書館に所蔵している図書・資料をコンピュータで検索できるオンライン目録の使い方の説明と実習を行う。事前申し込みは不要。
文献の探し方講習会 <入門編>	6月13日(月)～6月18日(金)	9:00～10:30	大学図書館 1F レファレンスカウンター前	レポートなどの作成に必要な文献収集の方法について、基本的な参考図書などを紹介しながら説明を行う。また、オンライン目録やオンラインデータベース等の情報検索実習も実施。参加希望日の前日までに1Fレファレンスカウンターにて申し込みが必要。(定員10人)
文献の探し方講習会 <卒論編>	6月20日(月)～6月24日(金)	9:00～10:30	大学図書館 1F レファレンスカウンター前	原則として4年生が対象。卒業論文の作成に必要な文献収集の方法についての説明を行う。また、オンラインデータベース等の情報検索実習も実施。大学図書館で所蔵していない文献の所蔵館調査や入手方法についても説明する。参加希望日の1週間前までに1Fレファレンスカウンターにて申し込みが必要。(定員10人)

上記日時でのオリエンテーションは、神戸三田キャンパスの学生も参加することができます。上記のオリエンテーションに参加希望される方で、実施日に参加できない方は、1Fレファレンスカウンターでご相談ください。

◆神戸三田キャンパス図書メディア館

西宮上ヶ原キャンパス大学図書館と同様にオリエンテーションを行います。申し込みは随時受け付けていますので、図書メディア館レファレンスカウンターでご相談ください。

「気になりませんか？」 ノート屋さんの舞台裏

あのシャッターが上ると「ああ、もうこんな時期か」と思う店がある。そう、学期末になるとと際脚光を浴びるあの店だ。もうお分かりだろうか。ノート屋こと西宮学生センター（以下ノート屋）である。お世話になってる学生も多いことだろう。

そこで今回本紙では、謎のペールに包まれたノート屋にスポットをあてるべく、ご主人の山本孝晴さんに話を聞いた。

はじめは
学生の声から……

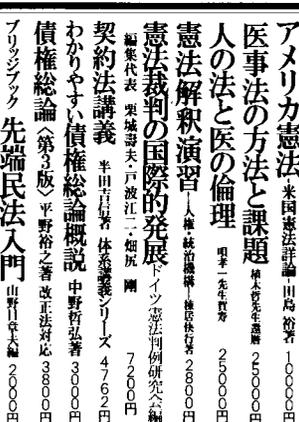
ノート屋のルーツを辿ると、コピー屋に辿りつく。街の「コピー屋さん」といったところだろうか。今でこそ一枚10円のコピーが一般的だが、昔はコピー機そのものが貴重だった。そのため当時の「コピー屋が流行ったのだ」という「コピーをしようと思ったら、

原稿がいるんです。ノートをきちんと取っている人は、なかなかノートを見せたくないもの。すると単位が危ない学生はコピーを求め、コピー機の近くに『〇〇の授業のノートお願いします』という感じで張り紙をしていくんです。次第にそうする学生がひとりふたりと増えて、コピー機の周りは張り紙だらけでしたよ」と山本さんは懐かしそうに当時のことを振り返った。また「今でこそあの形ですけれど、昔は普通のプリント状の物だったんです。そうしたら学生の方から、ノートの形式にしてほしいとか、印刷をもっと濃くしてほしいとか色々要望が出てきたんです。それらに要望に応じて、改良を重ねているうちに、今の形になったんですよ。」

店をやめようと思った時も。

「ノートを書く人にも大きなプレッシャーが！」

山本さん曰く、最近ではノートを買い、それを売ってという。その要因の一つとして、



ノート屋の店内の様子

人もいるなんてことを聞いた事もありますよ」と予想だにしない話を暴露。

最後に関学生に一言もらった。「とにかくノートを売ってください。売ってもらわないことには商売にならないんです。書いてくれる人には本当に感謝ですよ」と山本さん。学生の需要から生まれたノート屋というビジネス。時代の流れと共に変化し、陰ながら多くの学生を支えてきた。この商売はいつか終わりがくるのだろうか。いや、学生が求める限り、気がつけばあのシャッターは上っているだろう。

近年、核兵器をめぐる議論が活発に行われている。また同様に原子力発電所の賛否についても、各地で盛んに議論が成されている。では、このような議論が行われる前提として、原子力の基本的なメカニズムについてどれだけの人がその知識を有しているだろうか。核兵器にしろ、原子力発電にしろ、その賛否を主張する前にそれが一体どのような仕組みであるかということについて、その知識を共有すべきだ。そうすることによって、より中身がある議論が成されるのではないか。



「核兵器のしくみ」 山田 克哉

「核」をめぐる議論も単なる机上の空論に終わらないものになるだろう。

本書で得られることは、それだけではない。原子力の仕組みを説明する過程で登場する、ニュートリノのような超極小の世界、強大な力をもたらし、「核連鎖反応」、核融合によって輝く太陽などを説明する箇所は、人類が解明してきた自然をまざまざと見せつける。人類は、地球の歴史から見ればほんの一瞬の時間で、極めて多くの事実を解明し、その科学的事実をもとにたくさんの発明を生み出してきたのだ。もちろん、その中には「無差別大量殺戮兵器である核兵器もあれば、『原子力発電所もあるわけだ。』

残している。「弱い草」である人類は、科学によりその生活をより良くしてきた。だが、その科学も使ってしまうと、自らを滅ぼすほどの力を持つことになる。広島に投下された原爆は約14万人の命を奪った。長崎では約7万人の命を奪った。そして多くの人が負傷し、今でも原爆症で苦しむ人が大勢いる。一方で、日本の発電電力量の約30%が原子力発電所でまかなわれている。

多くの問題をばらばら原子力だが、この本を読むことで、より建設的に議論を進めることができるのではないだろうか。さらに、人類の持つ科学について、その有益性、そして恐ろしさまでをも考えさせる一冊といえるだろう。

「あ、もうこんな時期か」と思う店がある。そう、学期末になるとと際脚光を浴びるあの店だ。もうお分かりだろうか。ノート屋こと西宮学生センター（以下ノート屋）である。お世話になってる学生も多いことだろう。

そこで今回本紙では、謎のペールに包まれたノート屋にスポットをあてるべく、ご主人の山本孝晴さんに話を聞いた。

「あ、もうこんな時期か」と思う店がある。そう、学期末になるとと際脚光を浴びるあの店だ。もうお分かりだろうか。ノート屋こと西宮学生センター（以下ノート屋）である。お世話になってる学生も多いことだろう。

そこで今回本紙では、謎のペールに包まれたノート屋にスポットをあてるべく、ご主人の山本孝晴さんに話を聞いた。

旅するクラブ

ユースホステル部は自分達でプランを立て、北海道から沖縄、海や山や離島など各地を旅する部だ。部室は新学生会館3階にあるので、ぜひ一度部室のドアを叩いてみてはどうだろうか。

- ①今年の目標
まずは新入生に一人でも多く入部してもらうこと。次に装備、救急技術の徹底です。最後に趣旨と旅行後の反省の徹底です。これは各行事の趣旨を確認しあひ、また反省に關しては旅行後の部会で班毎に
- ②クラブの雰囲気
一人一人の個性が尊重され、それを最大限に生かし合える仲間です。1回生から4回生までとも仲良く、同回生同士はもちろん、回生の枠さえも超えて楽しめます。また、遊ぶ時はしっかりと遊び、やる時はちゃんとやりけじめをつける、という雰囲気大切にしています。
- ③ここがオススメ！
ユースホステル部はハイキングや山登り、キャンプやホストリングを主とした合宿や行事をメインに活動しています。合宿は春、夏休みを利用して、北海道から沖縄、海や山や離島など各地を旅します。ですので、旅の計画を立てるのも、自然と慣れて旅行会社などは味わえないオリ
- ④週間スケジュール
毎週、月曜の部会で合宿な



「楽譜に書いてあるものを自分なりに解釈し、そしてそれを演奏者や観客に理解してもらおう。作曲者が本当に伝えたい、音だけじゃない何かを伝えたいんです」と力強く語ってくれたのは酒本直樹さん。彼は高校から吹奏楽部であり、関学の吹奏楽部に憧れ、門を叩いた。入部当初はフルートを担当していたが、高い音楽性を買われ、今年、伝統ある関学の吹奏楽部の指揮者

響けメロディー 目指せ全国

①今年の目標
何としてもコンクールで全国大会を目指します。ここ2、3年全国大会を逃しているの、まだ全国の経験を味わったことのない部員たちに一度でもいいから経験してほしい。そして何とんでも先輩達の成績を越え、狙うは金賞です。頑張ります。

②クラブの雰囲気
個性派集団です。一人ひとり良い部分を持っており、本当にいい人ばかりです。和気あいあい笑顔が絶えないくらい仲良しで、時には騒がしくなるのですが部長がしっかりとまとめてくれます。

③ここがオススメ！
時にはアイズニランドでの演奏、また県外での依頼演奏など関学を吹奏楽部でアピールします。

④週間スケジュール

基本的には授業期間中の活動時間は4限終了後の4時50分〜8時20分までです。休みは週に一度です。ダラダラせずきびきびした練習態度で真面目な部員が多いのも特徴です。また、コンクールに参加する人だけの合宿を行う事もありません。



「楽譜に書いてあるものを自分なりに解釈し、そしてそれを演奏者や観客に理解してもらおう。作曲者が本当に伝えたい、音だけじゃない何かを伝えたいんです」と力強く語ってくれたのは酒本直樹さん。彼は高校から吹奏楽部であり、関学の吹奏楽部に憧れ、門を叩いた。入部当初はフルートを担当していたが、高い音楽性を買われ、今年、伝統ある関学の吹奏楽部の指揮者

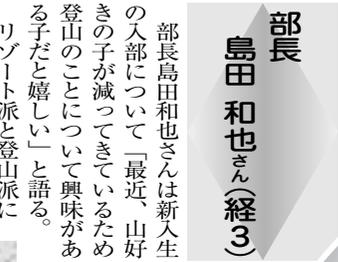
に任命された。酒本さんには指揮者としての経験がないものの、努力と持ち前の音楽センスで日々進んでいる。苦勞が多いながらも、「バンドの前にならなくて音を開けるから自分が思っていたような演奏になった時、本当にうれしい」と笑顔で語る。

最後に「今の自分から音楽をとる事はできない。これからは音楽に携わっていきたい」と音楽に対する情熱を熱く語ってくれた。

去年は吹奏楽部50周年記念の年であり、今年から新たな一歩を踏み出した。そんな中、幸先よく打楽器パートがアンサンブルコンテストで全国大会に3年連続で出場。今後も吹奏楽部の活躍から目が離せない。

「今年、月曜の部会で合宿な」

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

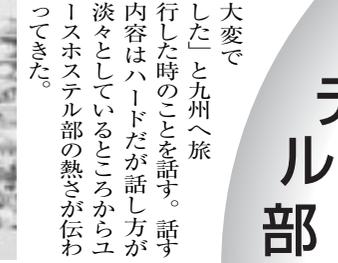


部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。



部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

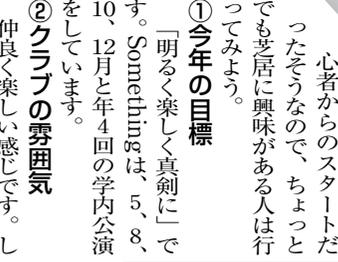


部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

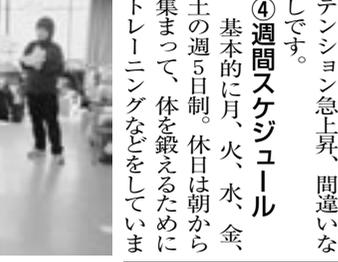


部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

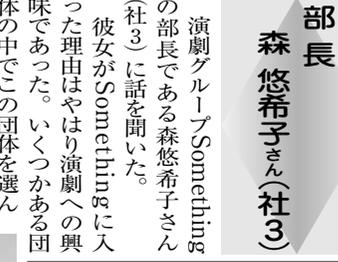


部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

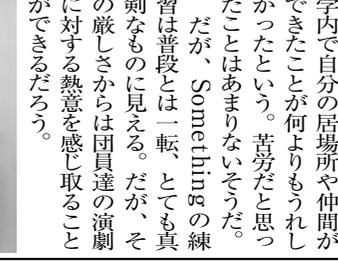


部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。



部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

部長 島田和也さん(経3)
部長島田和也さんは新入生の入部について「最近、山好きの子が減ってきているため登山のことについて興味がある子だと嬉しい」と語る。

大学図書館館長
井上琢智 教授

『随筆八十八』 中川一政
(講談社文芸文庫 1991)

新入生の「今」だけ読む「言葉」を書き、「稽古」をしては書でなく、「これから」いつならぬ。いつも真剣勝負をせねばならぬ。「人間が生きて行く。そしていろいろなものにぶつかる。それが繰り返される。鍛錬され、人間は大人になる。大人になつてから、社会に出てからも鍛錬される。画家。「今」のあなたに贈る



理工学部生命学科
松田祐介 助教授

『第四期水期』安部公房
(新潮文庫 1970)

高度文明化社会にいながら我々は技術に対して案外懐疑的である。懐疑の矛先は常に技術の一人歩きへの恐れに向かいその結末を必死に否定する。しかし学生時代にふと手に取った一冊の小説は一刀両断に「この言いつ放つていた。」「生命の根源に開くような技術ですら評価は未来の受け手に委ねられ、しかも「今」

の価値観が評価基準として永劫に鎮座するとは限らない。物語は発生過程でホルモンのバランスを操作することによってエラを持つた水棲ほ乳類を作り出す秘密プロジェクトを中心に展開する。この技術は開発者も知らないところで人間にも応用され……さてその行方は？

文学部美学科 加藤哲弘 助教授

『薔薇の名前』
著:ウンベルト・エース 訳:河島英昭
(東京創元社 1990)



ポロニーヤ大学の教授が美学の理論を実際に適用して書いてみたのがこの小説。意外に「面白い」で売れてしまった。テーマは「笑い」。推理小説なので種明かしはできないが、少しだけ説明すると、笑いを抑圧するまじめな

「いろいろなこと」にぶつかり、そのたびに喜んだり悲しんだりするのが人生で、楽しいばかり、悲しいばかりの人生などないのだと覚悟しなければならぬ。ここには人生を送るうえで糧となる言葉を数多く発見できる。宝の山に分け入ってください。

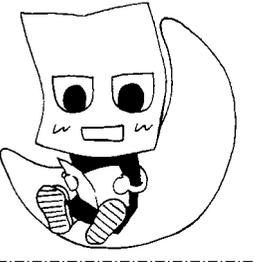
法学部政治学科
高島千代 助教授

『在日』 姜尚中
(講談社 2004)



2月9日埼玉スタジアムで行なわれたW杯サッカーのアジア最終予選、日本対北朝鮮の試合を覚えている人は多いでしょう。ロスタイムに勝ち越しの1点あげた日本側の劇的な勝利は、日本チームを応援する人たちにとっては、こたえられないものだったはず

新入生に薦めるこの一冊



世界の恐ろしさがここには描かれていない。ただ「バスカヴィルのウィリアム」という「探偵」の名前からわかるように、全体の印象は「名探偵コナン」をゴシック風にした感じで、複雑な謎を解くのが楽しい。同時に、知らず識らずのうちに中世の修道院での生活、古代の演劇理論、あるいは図書館の歴史など、ヨーロッパの文化的教養も身につく。

『彼女が死んだ夜』
西澤保彦(角川文庫 2000)



新入生の方々は大学生活にどんなイメージを持っているのでしょうか？一癖もふた癖もある先輩や下宿人の家で、晩中飲み明かしたり、仲間と旅行へ出かけたり、恋愛に悩んだり、そして事件に遭遇したり……。そんな夢想するよう

私たちが漠然と抱くアメリカのイメージは、「自由と民主主義の国」という明るいものだ。しかし、昨今の国際情勢は、そうしたイメージとは異なる「戦争する大国」の姿を私たちに突きつけている。いつかアメリカに、なにが起ころうか。本書は「国際社会」へのアメリカの関わり方の歴史と現状を、鮮やかに描き出す。



『デモクラシーの帝国』
藤原帰一(岩波新書 2004)

しかし他方、この試合を観戦しながら、ある種、奇妙な感覚に打たれた人もいたのではないだろうか。というのもこの試合、日本社会には日本チームを応援する人だけでなく北朝鮮チームを応援する人々が「存在」していること、しかも両者は日本語を話し日本でも育ったという点で「見何の変りもない」ことを露わにしたからである。それなのに試合の報道は、全く前者の立場からなされている。なぜ、こうしたことが起こるのか……？

論文集や報告書など、少部数でも承ります。

- ・すべて生協書籍部にて作成いたしますので、迅速な対応が可能です。
- ・DTPソフトによる本格的な組版・編集もいたします。
- ・部数・納期・価格など、お気軽にご相談下さい。

見積り作成時のお打ち合わせ事項

- ページ数
- 印刷部数
- 判型 (A4、B5など)
- 納品期限
- 金額は後日ご連絡いたします。
- 表紙
墨1色刷りで作成します。
用紙はサンプルからお選び下さい。

鉛筆・色ペンの使用は避けてください。ノンブル・目次はお客様にて作成してください。写真図版などのあるときは、対応が異なりますのでご相談下さい。DTP編集をご希望の場合、データ入稿となりますので詳しくはお問い合わせ下さい。

- 3月~4月完成品
- ★『社会調査報告書』
- ★『論文の手引き』
- ★『商業科教育法』
- ★『中国の法と歴史』
- ★『通商摩擦の政治経済学的分析』
- その他

印刷・製本サービス

講義用配布資料の準備でお困りの教員の方 教材制作いたします。

- ・ 頁数 60頁程度あれば簡易製本出来ます。
- ・ 墨 1色刷りで作成します。



当方で印刷し書籍部で販売しますので費用も手間もかかりません。

- 3月~4月完成品
- ★『心理学研究レポートマニュアル』
- ★『『社会科学入門A』講義概要』
- ★『Motivating Movies』
- ★『考えるわざージャン・ゴットン先生に学ぶー』
- その他
- ★『The Tragedy of Hamlet, Prince of Denmark』
- ★『文化論演習』
- ★『お茶と生産』

フィールドワークのすすめ

～経済学部 野村ゼミ生の寄稿文より～

テーマは「規制緩和」

新入生のみならずもこれからはゼミやその他授業で、レポートを書く機会があるだろう。レポートの書き方にも色々な手法がある。図書館で参考文献を調べて書くものから、自ら学外に足を運んで調査するフィールドワークなど。最もよろしくないレポートは、ただネットから拾ってそれを要約するだけのものだ。

そこで今回はフィールドワークを中心としたレポートを紹介したい。モデルレポートは経済学部野村ゼミの丁自然さん(3回)の班のレポートである。

テーマは「規制緩和」。まず最初に与えられたテーマに

ついての予習から。この時にチームの仲間と議論することが大切。今回のテーマの場合では、規制緩和の流れやサービスの提案。さらには、福祉タクシーや、料金設定の調査、検証など。

次にアポイントを取ろう。そこで今回の取材の場合では、近畿タクシーの森崎社長にインタビュー。取材のアポイント対象の方には失礼のないように。

いよいよ取材だ。フィールドワークの醍醐味はコレ!この時に大切なのは、役割分担を決めておくこと。その場でドタバタしないように。

タクシー事業における、自由化についてお話を聞かせて下さい。

料金自由化と言っても高くなる会社はありませぬよ。みんな安く安くつけようとしてます。下がった分を多く働いて取り返すというのは、難しい。160円という値段を取り戻すのに、3割多く走らなくてはならない。どこにシワ寄せがいくかというと、経営者ですが、ドライバーにちばんいけます。

ドライバーはいつも接しているわけですから、お客さんがどう考えているのか一番耳を傾けるのもドライバーなんです。

すべてレンタルして。お客さんには手ぶらで花見を楽しんでいただけるわけです。タクシーで途中のコンビニ寄って買出しして出向くというファミリィキャンブと同じようなものです。で、帰ってくる時も手ぶらで帰ります。今年春には場所取りも止まします。これがすべてタクシー代で間に合うかというところ、そんなことはない。明らかに過剰サービスですよ。でもそれくらいしないと自分たちのサービスがわからないわけです。世の中はたくさんキーワードが転がっていて、そういうものに必ず突き当たるようになっていきます。タクシーが世の中に必要なサービスであると言った時には、そういうべきだと思つてからです。終電なくなつた時にタクシーなかつたら困るでしょうと言つて、そりゃ困るけどそれだけのためか、と言われたくないですよ。

いつでもどこでもどなたでもというのが公共事業のスロガンですが、果たして今ほんとにそういう状態かということですよ。ズレなんです。50年やってたらはじめの目的とズレてくる。それを修正するわけですよ。でメニューを作ることで、事業者は今後をみますよ、これからお客さんの役に立ちますよと言わなければなりません。自分でも価値をできるようにするために、それなりにメニューを増やさないといけない。そういう動きも必要なんです。そういうのが既存の事業者に向けての規制緩和なんです。つまり、まっとうな事業者になれよと言われたと僕は解釈しています。

「いつまでもやっていくと嫌なこともさくくりそのまま相手に伝えなければならず、人間の魅力のない人の通訳にも携わらなければならぬ。気が滅入ることが多かった。そして、いつの間にか通訳という職業に魅力を感じられなくなつていった。」

「いつまでもやっていくと嫌なこともさくくりそのまま相手に伝えなければならず、人間の魅力のない人の通訳にも携わらなければならぬ。気が滅入ることが多かった。そして、いつの間にか通訳という職業に魅力を感じられなくなつていった。」

「これを痛感したのだという。嫌なこともさくくりそのまま相手に伝えなければならず、人間の魅力のない人の通訳にも携わらなければならぬ。気が滅入ることが多かった。そして、いつの間にか通訳という職業に魅力を感じられなくなつていった。」

「これを痛感したのだという。嫌なこともさくくりそのまま相手に伝えなければならず、人間の魅力のない人の通訳にも携わらなければならぬ。気が滅入ることが多かった。そして、いつの間にか通訳という職業に魅力を感じられなくなつていった。」

教授の背中

関谷 一彦

法学部 助教授



「回り道したおかげでいろんな世界が見られた。学部卒業後、2年間にわたってフランスへ留学。その後、ときには北アフリカで過ごしたという約3年間を通訳として働き、大学院で博士課程を修了する。大学を離れ、社会人として多くの世界を見てきた5年間、冒険ともいえるこの期間こそが、18世紀のフランス文学を主な研究対象とし、学内外を問わず、現在多分野で精力的に活動する先生の原点だ。

大学学部卒業後、その年の秋からフランスへ2年間留学。帰国後は仕事が見つからなかったが、誘われた通訳の勉強会がきっかけとなり、通訳の仕事に就く。当時、川崎重工が、アルジェリアのアナバに建てた製鋼工場で、核となつて働くアルジェリア人を日本の新日鐵室蘭に派遣して研修させるという試みが行われていた。研修に来たアルジェリア人が日本人の教える技術を十分に理解し吸収できるようにと、間に立つて技術協力の通訳をした。

通訳の仕事は、日本で3カ月半続けた後、製鉄工場のあるアルジェリアに移って1年間を過ごす。日本で研修していた時と同じメンバーであったために多くの人は親切だった。しかし、この時に「通訳とは『良い翻訳機』にならなければならない」という

ことを痛感したのだという。嫌なこともさくくりそのまま相手に伝えなければならず、人間の魅力のない人の通訳にも携わらなければならぬ。気が滅入ることが多かった。そして、いつの間にか通訳という職業に魅力を感じられなくなつていった。

「いつまでもやっていくと嫌なこともさくくりそのまま相手に伝えなければならず、人間の魅力のない人の通訳にも携わらなければならぬ。気が滅入ることが多かった。そして、いつの間にか通訳という職業に魅力を感じられなくなつていった。」

「これを痛感したのだという。嫌なこともさくくりそのまま相手に伝えなければならず、人間の魅力のない人の通訳にも携わらなければならぬ。気が滅入ることが多かった。そして、いつの間にか通訳という職業に魅力を感じられなくなつていった。」

「これを痛感したのだという。嫌なこともさくくりそのまま相手に伝えなければならず、人間の魅力のない人の通訳にも携わらなければならぬ。気が滅入ることが多かった。そして、いつの間にか通訳という職業に魅力を感じられなくなつていった。」

「これを痛感したのだという。嫌なこともさくくりそのまま相手に伝えなければならず、人間の魅力のない人の通訳にも携わらなければならぬ。気が滅入ることが多かった。そして、いつの間にか通訳という職業に魅力を感じられなくなつていった。」

「これを痛感したのだという。嫌なこともさくくりそのまま相手に伝えなければならず、人間の魅力のない人の通訳にも携わらなければならぬ。気が滅入ることが多かった。そして、いつの間にか通訳という職業に魅力を感じられなくなつていった。」

せきたに・かずひこ
1954年 大阪府生まれ
1986年 関西学院大学文学研究科博士前期課程修了
1989年 関西学院大学文学研究科博士後期課程修了
2001年 フランスのUNIVERSITE LUMIERE LYON 2 (リヨン第2大学)にて言語、文学、フランス文明のDEAを取得

★短期集中、安心パック、マイプランなど 各種コースあり!
★携帯電話で、予約・キャンセル、学科勉強可能。

甲子園自動車教習所
www.koshien-ds.co.jp

西宮市高洲町1丁目3-1 ☎(0798)47-4881
info@koshien-ds.co.jp Fax(0798)47-4885
阪神甲子園駅前申込所 ☎(0798)47-4601
(ダイエー甲子園店 国道43号線側エスカレーター上る)

開学新聞 特等の特典
スペシャルプライス!!
ケア用品も全品半額!!

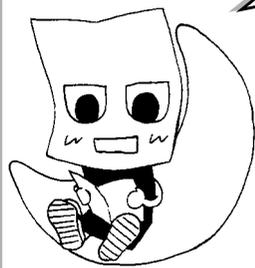
中央コンタクト三宮店で初めて
コンタクトレンズをご購入の方のみ
コンタクトレンズ ¥1,000引

中央コンタクト
年中無休 営業時間/11:00~20:00 全国63店舗でサポート!

ステーション

オーソドックス + 新入生編

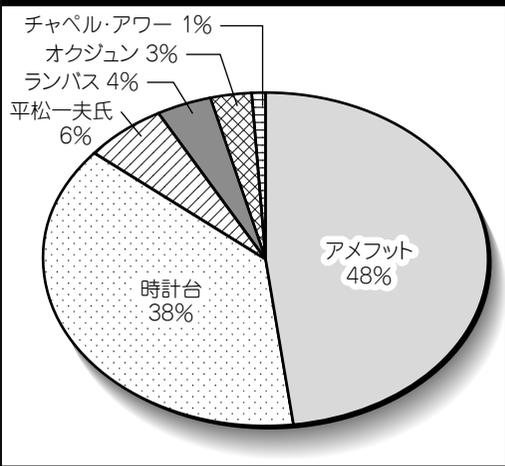
今月号から始まった新コーナー「アンケートステーション」見てってね。



とりあえず、オーソドックスな質問からスタート。
マジで普通だよ。

この度、新聞総務部では関学生を対象としたアンケートをとった。ここではその結果をもとに、いろいろな情報を提供したい。
まず、定番と言われるべく当たり前の質問から。次に、どんな新入生が先輩に喜ばれ、そして、どんな新入生が嫌がられるのか調査し

質問1 開学と言えば……



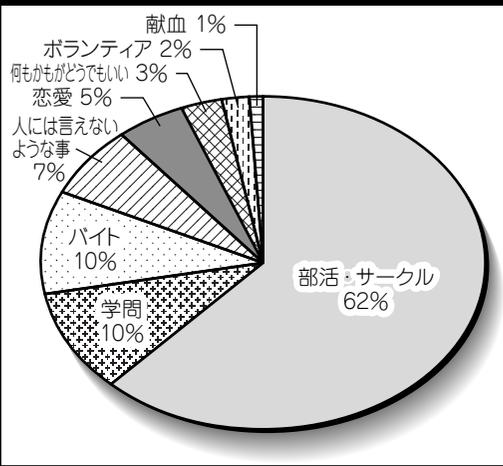
皆さんの意見では開学といえばアメフトの印象が強いようだ。確かにアメフトは強豪で毎年好成績を収めており、開学の知名度を全国にと



人には言えないようなことって何だろう。気になるな。

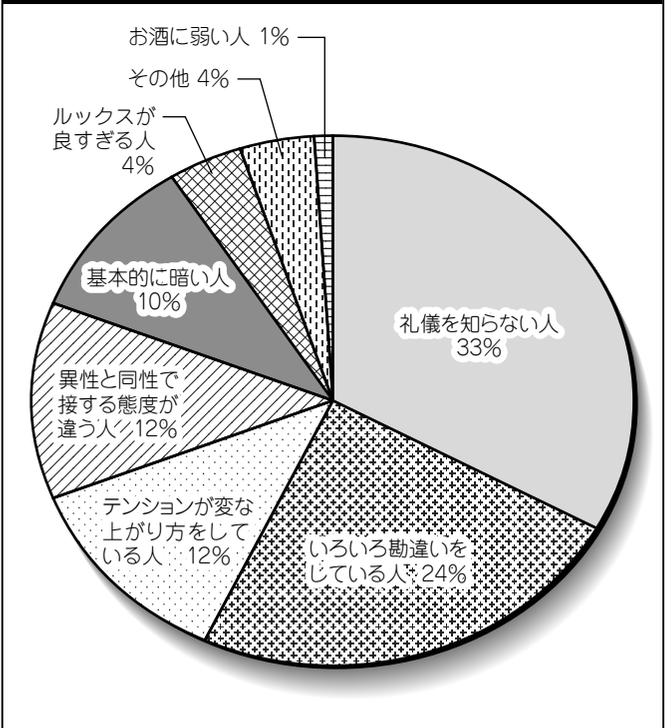
関学生になって最も打ち込んでいることについて聞いてみた。一番多かったのはやはり部活、サークル活動。ほとんどの人が何かしらのクラブに入っており燃えている。またある人は、出会いを求めて部活サークルに入る。これはもうなんとも言えないので次に移る。学問と同じくらい多かったのがバイトだ。学生になったみんな大学生生活を有意義にするために、もしくはただの暇つぶしのため

質問2 関学生になって、最も打ち込んでいることは何ですか？



次にくるのは時計台。やはり開学のシンボルであり手堅くランキン。時計台と春の桜、夏の強い日差し、秋の紅葉、冬の雪との調和は見事であり、開学をより一層華々しくしてくる。
平松一夫氏は我が関西学院大学の学長だ！そしてランパス氏は創設者だ。暗記必須事項である。期末試験にも出るかも。
オクジュン知らない人は今すぐネットで調べよう。かわいいで目の保養になる。目薬必要なし（開学には一切関係なし）。
チャペルアワーにはとりあえず参加してみよう。出続けたり、いいことあるかも。

質問4 どんな新入生はNGですか？

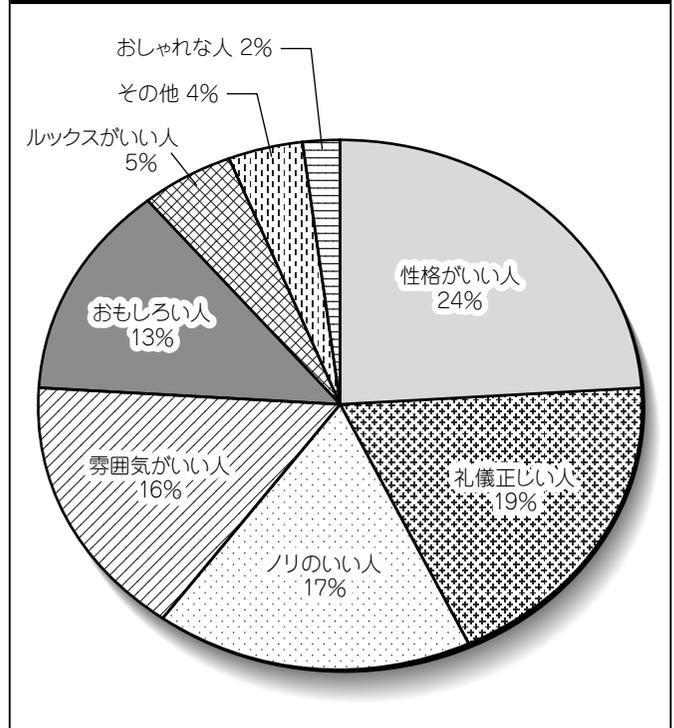


親しき中にも礼儀あり。空気を読めば大丈夫ッス！



飲むお〜う〜♪
♪今日はとことん〜♪
盛り上がりよう♪

質問3 どんな新入生に入ってきてほしいですか？



大学生協で販売中!!
ボウリングゲーム400円
土日祝日 団体予約 使用OK!

月曜～金曜日 10:00～24:00
土曜日 9:00～25:00
日曜日 9:00～24:00
〒657-0035 灘区友田町 5-2-1
TEL 078-841-3151
http://www.rokkobowl.co.jp

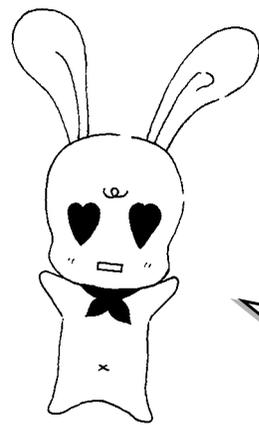
ボウリング・ビリヤード・卓球・アミューズメント
神戸六甲ボウル

まず、どんな新入生がいいかを聞いた。最も多かったのは性格がいい人。内面が優れた人間が求められるのは当然。その証拠として、外面的な良さを求める声は少なかった。ルックスがいい人、おしゃれな人は不足しても10%未満。もしかしたら、皆、照れくさくて選ばなかっただけかも知れない。とにかく、関学生は内面重視！
さらに、礼儀正しい人も多かった。特に、体育会系は礼儀の正しさが大事。そして、ノリのいい人、おもしろい人がこの後に続いた。ムードメーカーはやはりどんな場所でも求められるのだ。
選択肢以外にもたくさん、おもしろい回答があったので、その一部を御紹介。音楽系の部活では、楽器が好きという人、センスがある人などがあった。また、まじめな人、部活をサボらない人、と答えた人もいた。入ってくれるなら、誰でもいいという回答もあった。自己中心的な人もNG！
逆にどんな新入生がNGなのだろうか。かなり大きな割合を占めていたのが礼儀を知らない人だ。大学生は当然上下関係はある。大学生は社会人の一歩手前。マナーを守って、大人の付き合いをしよう。
次に多かったのがいろいろ勘違いしている人だ。勝手に自分ごとを良いように解釈してしまう人は周りに見るとイライラする。その次は、異性と同性で態度が違う人、テンションが変な上がり方をしている人。極端な男好き、女好きは同性に嫌がられるので意識のしすぎは程々に。後コンパのときに異常にテンションが上がる人も周りにとっては困る。むしろ、お酒に弱い人と答えた人は1%だったので、飲めない人は安心だ。この質問でも、その他と答えた人の回答をいくつか紹介したい。体育会系で出た回答が時間を守らない人。また、ナルシストという回答もあった。自己中心的な人もNG！

恋愛編

アンケート

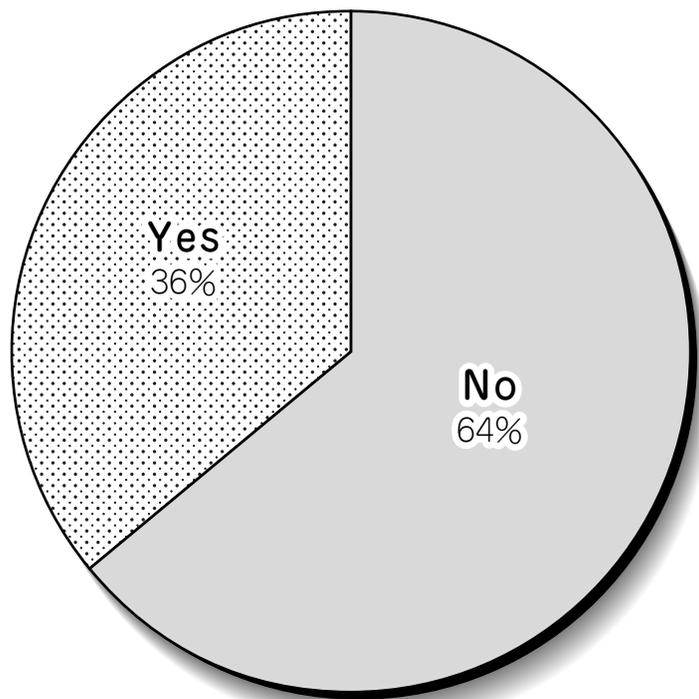
ここからは恋愛編。
 秘情報満載でお届け。
 春だしね。恋愛編は多めです。



キャンパスライフで最も大事なことはなんだろうか。勉強や部活などもそれなりに大事だろう。けれども、最も大事なことは実は恋愛である。恋人が生活の中心になっている人もたくさんいる。また、新入生の皆さんで恋人が欲しい人なんていう人はいるのではないだろうか。しかし、関学生の恋愛状況がどうなのか、新入生は全く知らないことだろう。このペーJでは関学生の恋愛事情を赤裸々暴露。新入生の皆さんも是非、参考にしてほしい。この記事を読むか、読まないかでああなたの青春が決まるかもしれない!!

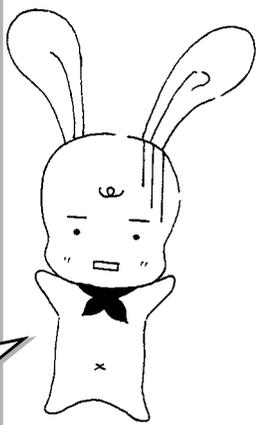
新入生は今、大学に入ったばかりで、甘い想像を心に抱いていることだろう。事実、大学には甘美な言葉が溢れている。しかし、実際はどれくらい関学生が恋人を持っているのか。新入生の皆さんも気になるだろう。そこで、新聞総務部が総力を挙げて、調査したので、その結果を見て欲しい。

質問6 恋人はいますか?



意外と少ない!?
 頑張れ関学生!

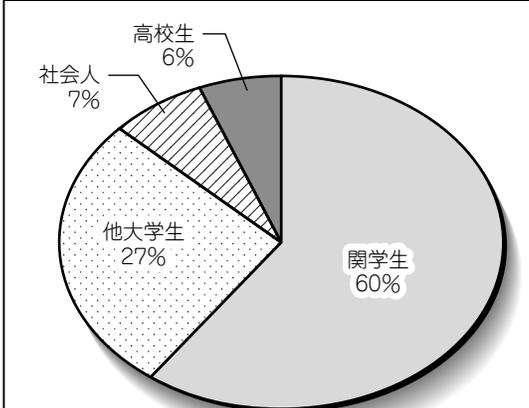
桜満開! LOVE 満開!
 はじけちゃえばいいじゃん
 新入生!



調査結果は右のグラフを見てほしい。約4割の関学生が恋人がいると答えている。一般的な大学は、ほとんどこのような感じではないだろうか。恋人のいない割合が8割を超える編集部にはかなりおもしろくない。憤慨である。だが、この結果から分析してみると、関学生は別にものすごく恋愛をしている訳ではないし、逆に、全然してない訳でもない、ということが分かるだろう。

この調査結果では、これまで見てほしい。

質問8 恋人はどんな人ですか?



やっぱり関学同士
 がいいよね!
 他大学生は
 サークルで合コン★

次に、恋人は関学生なのかどうかを調査した。選択肢として、関学生、他大学生、社会人、高校生以下の4つの選択肢を用意した。

最も多かった回答はやはり関学生。半数以上の人がこの答えだった。関学生同士だとスケジュールも合わせやすい、キャンパス内で仲良く並んで歩けたりもする。

次に、多かったのは他大学生。約3割の学生がこの答えだった。例としては、立命館、同志社、神戸女学院大学、神戸大学など。専門学校、短期大学の回答もあった。他大学との出会いの場として、最も身近なものはサークルである。サークルの中には、他大学と合同で活動しているところもある。興味がある人は関学のサイトなどで確認してみてほしい。

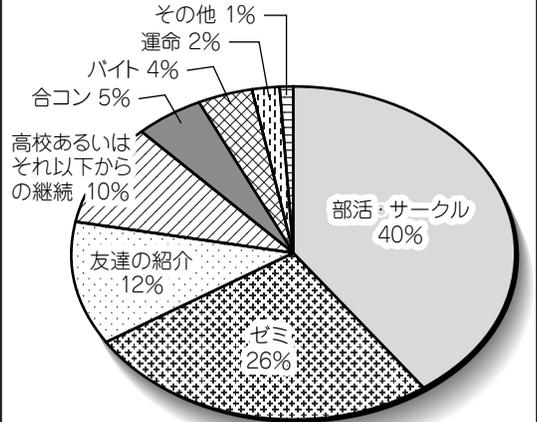
また、少数回答として1割程度の人は社会人、高校生と答えた。

カレーの市民 アルバ 営業時間 10:30~21:30 定休日なし
 西宮市松籟荘7-20 (0798-51-0827)

¥50 割引券
 1枚につき3名様までご利用いただけます
 ただしサービスメニューには使えません

イラスト協力 P.N. 香田春雪

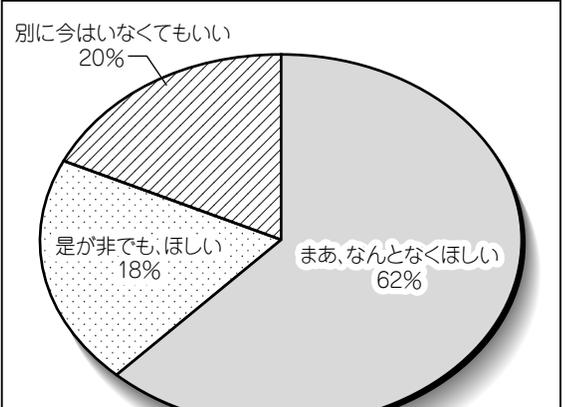
質問7 彼氏または彼女はどこで出会いましたか?



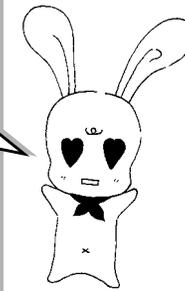
部内恋愛や
 ゼミでの恋愛は
 別れた後、
 大変かも!



質問9 やはり、恋人はほしいですか?



やっぱり、恋人はほしいみたい。
 僕らはみんな飢えている。





むらにし りえ

1980年 大阪府生まれ
 2003年 関西学院大学経済学部卒業
 2003年4月 関西テレビ放送(株)入社
 現在 アナウンス部所属、アナウンサーとして活躍中
 担当番組 「FNNスーパーニュース ほっとカンサイ」
 スポーツコーナー(月~水)
 「りえむら」毎週金曜0:55~1:50

「誰よりも早くニュースを知ることが出来る。これがこの仕事の魅力ですね。今や女性にとって憧れの職業人気ナンバーワンのアナウンサー。関学にも志す学生は少なからずいるのではないだろうか。今月号で紹介するOGは現在、報道番組「FNNスーパー」

就職活動の時に、面接で話したら盛り上がりつつありました(笑)
 とにかく夢中で過ごした学生生活。ゼミだけでなく、有線放送のリクエストオペレーターや、JALのCM出演など様々なアルバイトで社会経験を積み、自分の視野を広げる

たのは高3の夏。マークシートに拾われました。
 「私って知りたがりなんでアウンサーの仕事に就きたいな。例えば他局ですけど、『世界遺産』という番組は好きですね。わたしに滝のこと語らせてね、相当ですよ(笑)これからは自分のやりたい仕事を任せられるように頑張っていきたいです」と自分の目指すアウンサー像を前向きに語ってくれた。

OBインタビュー

関西テレビ放送

村西利恵アナウンサー

「ニュース ほっとカンサイ」やバラエティ番組「りえむら」などで活躍中の村西利恵アナウンサー。素敵な笑顔でインタビューに答えてくれた。

学生時代に打ち込んだことといえば?

「学生時代の思い出といえば、ゼミですね。わたしのゼミは経済学部の根岸(紳)ゼミだったんですが、みんなモチベーション高くていい刺激になって楽しかったです。卒業旅行では博多の町に出かけて遊んだり、普段でもわざわざ茨木市にある安いボウリング場まで足を運んで、みんなでボウリングやったり。最高スコアは218!ボウリングの話

なぜ関学に?

「中学生の時に通っていた塾で、教えてもらっていた先生や塾長が関学出身だったんです。それで関学の存在を知ったんです。朝日放送のアウンサー羽谷さんも同じ塾でした。高校の頃ほどに楽しく行事やクラブなどに打ち込んでいて、ちゃんと勉強し

社交的なオタクになればいい

村西さんの就職活動を教えてください。

「やっぱり体力かな。授業行って、それから面接で東京へ行かなければならない時もあった。体の疲労だけでなく心の疲労もありましたよ。ダメだった時の帰りの新幹線ですごく落ち込んでました。そういう時に、周りの友人が相談に乗ってくれてほんとに励まされました。面接は慣れたと思います。わたしも社

後輩たちにメッセージをお願いします。

「とにかく自分の好きなものを見つけて、それとことんすることかな。何でもい

ていた関西テレビや読売テレビの面接では、普通の人ではしないような事とかしちゃいました。例えば、某AV監督のモノマネとか(笑)わたしとの方とは全然関係無いんですが、苗字が同じだから話題を振られて、思い切っちゃりました。普段の自然体で、面接に臨むようになったのがよかったのかもしれないです。



新 総 W Love 関 西 学 院 大 学 新 聞 部

HPアドレス
<http://member.kwangaku.net/kgpress/>

関学・神戸三田キャンパスから
 一番近い AUTOMOBILE SCHOOL

授業のあいだに
 ★★ ★ 楽々教習!

日曜日に教習、検定が出来る
 土日だけでも卒業出来る

普通2種(MT・AT)・大型科・普通科(MT・AT)
 大型二輪科・普通二輪科(小型限定)・審査科(普通・自動二輪)



SANDA AUTOMOBILE SCHOOL
SAS
 SINCE 1963

大学生協
 サービスカウンターにて受け付け

お問い合わせは
 お気軽にお電話で

TEL三田(079)
562-2995(代)

公安委員会指定技能試験免除
三田自動車学院